

教育委員会 だより

伊田小学校 地域と共にあゆむ教育

校長 山崎 祥正

はじめに

本校周辺には山や川があり、大変自然環境に恵まれ、目の前には太平洋が広がり、教室から海が望めます。

全校児童23名、教職員7名という小規模校の特性を生かし、保護者と一体となり地域と共にあゆむ教育を進めています。



校舎前景

教育方針

憲法、教育基本法の理念に基づき、本校のよき伝統と文化を継承し、地域社会や学校・

児童の実態と時代の要請に応じて、豊かな人間性と確かな学力の育成を基本として生きる力を育み、元気で明るく社会に貢献できる人間の育成を目指し、自己の能力を十分に発揮できる教育を推進する。

学校教育目標

「げんきに、ゆたかに、かしくく」—学ぶ喜びと生きる楽しさを—
教育方針や目標を達成していくための具体的な取り組みの一つを紹介します。

豊かな体験学習

学校行事、総合的な学習の時間や生活科を活用して自然体験、生活体験、社会体験などさまざまな体験活動を通して、人や自然、社会と関わる学習を仕組み、ふるさとを見つめ、ふるさとを愛する教育活動を実施しています。

◆自然と交わる体験活動

川遊びや海水浴、イカダ体験を、保護者や地域の協力を得て実施しています。
◆生活に関わる体験活動
勤労生産活動として、稲作りや芋作りをしています。また、地域の伝統文化を学

ぶため、太刀踊りや子踊りを習い、祭りや運動会で地域の方と一緒に踊ります。
◆社会と触れ合う体験活動
学期に1回、シーサイドホームを訪問し、ふれあい活動をしています。また、敬老の葉書や年賀状を出すなど高齢者との交流を深めています。



起震車体験学習



田植え体験

学力の定着・向上

4月に実施した本年度の「標準学力調査」の結果は、全体的に期待正答率をかなり上回っています。(国語/本校82%、

期待正答率75%、算数/本校83%、期待正答率78%)しかし、一層努力を必要とする課題もあり、一人ひとりに合った指導が必要です。
今後とも、読み・書き・計算などの反復継続学習により、基礎基本の定着と徹底を図り、応用力や活用力の向上を目指します。

◆複式学級における効果的な学習指導方法の確立や学習習慣の育成
一人学びの学習指導を充実させ、発表の仕方など基本的な学習習慣を育成し、学習規律を確立させ、家庭学習の習慣化も図っています。

◆基本的な生活習慣の育成
健康で望ましい習慣の習得と「早寝・早起き・朝ごはん」の推進を図っています。



授業の様子

◆読書指導の充実

毎日15分間の読書タイムを設定し、読書好きな児童の育成や読書の習慣化を図っています。

◆生活実態調査や各アセスト

それぞれの結果を的確に分析し、今後の指導に生かしています。

◆授業の質の向上

授業の質を高める工夫をし、地域の人や関係機関と連携しています。



七夕集会

おわりに

これからも、児童の実態について課題を共有し、地域ぐるみの教育活動を進めていきます。また、学校と地域との交流活動をより一層推進し、情報の相互交流を図り、地域の学校として存在することを大切になりたいと思います。

伊与喜小学校 心豊かに、仲間と学び合う 子どもたちに・・・

校長 谷口 登志

はじめに

本校では、家庭・地域との連携を大切に、児童・職員・保護者・地域の方々それぞれが、相互の信頼をもとに、温かい人間関係作りを努めています。そして、やさしく(心)かしく(知)たくましく(体)を念頭に「人間力あふれる子どもを育てる」教育活動の創出をめざしています。

学校教育目標は、「心豊かに学び共に生きる喜びを感じる児童の育成」と掲げ、その「心豊かな学び」として、

- ①めあて・目的を持って学ぶこと
- ②仲間と共に学ぶこと
- ③学んだことを生活に生かすこと

この3点を確認し、学校という集団の中でこそその学びや喜びを共有できる場を大切に取り組んでいます。

「心」を育てる

今年度も、人権教育・道徳教育を中心に、自然や地域に感謝できる、また周囲を思いやることのできる心温かい児童を育てています。朝マラソンやスポーツクラブで鍛えた体、そして学んだ知識を正しく使える、未来を担う子どもたちを育てる責任を感じています。



3・4年の発表朝会の様子

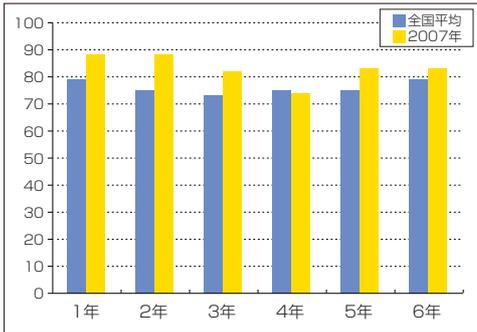
◆学力向上への取り組み

校内研修の充実
下のグラフは、昨年度の到達度把握検査(CRT)の結果(得点率)です。

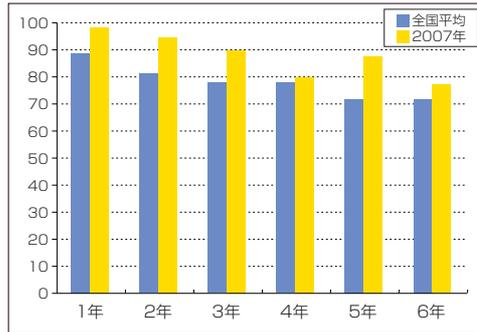
ほとんどの学年が全国平均を上回っており、バランス良く学力が定着していることがわかります。しかし、算数での「関心・意欲・態度」に課題がある学年や、普段の学習

状態から、国語の「書く力」や「読解力」が弱いなど、いくつかの課題はあります。こうした課題を、私達教員の授業力を高めていくことで、少しずつ解消したいと思っています。そのために、校内研修会を年間35回計画しています。

2007年度CRT(国語)[全国との比較]



2007年度CRT(算数)[全国との比較]



◆基本的な生活習慣の確立

「早寝・早起き・朝ごはん」が言われていますが、登校してくる児童が「頑張る力」を持つて来ることができるよう、各家庭がしっかりと協力してください。また、町全体で、「生活カード」による点検も行っています。

◆研究授業の実施

全教員が授業を公開し、外部講師を交えての研修を積み重ねています。そして、より意欲的に児童が学習に取り組む授業となるように改善を行っています。また、チャレンジタイムを設定し、習熟のために反復練習や個別の学習指導を行っています。



5・6年生の研究授業の様子

本校は少人数での学習になりますが「グループ学習」や「とも学び」を積極的に取り

入れ、伝え合う力・コミュニケーション能力を高めるようにしています。

体験活動の充実



収穫したジャガイモをかしま荘に。



昨年度植えたジャガイモを収穫しました。

自分たちで育てたジャガイモや玉ねぎを使って、「カレー」を作り、保育所や地域の方を招く「カレーパッチリ大作戦」は、伊与喜の伝統的行事です。



体験から学ぶことは多いです。